

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日: 2022年07月18日

所属学部／研究科・学科／専攻	理工学部/電気電子生命学科/生命理工学専攻
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ニューヨーク州立大学バッファロー校 現地言語: 英語
留学期間	2021年08月～2022年05月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年06月20日
明治大学卒業予定年	2023年03月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 9月上旬～12月中旬 2学期: 2月初旬～5月下旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期: 4月上旬～7月下旬、2学期: 9月中旬～2月上旬)
学生数	32、332
創立年	1846

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	0	0円	1 USD = 120 JPY として換算
宿舍費	10,000	1,200,000円	
食費	2,000	240,000円	
図書費	200	24,000円	
学用品費	0	0円	iPadとPCと引用具で何とかかなります
携帯・インターネット費	250	30,000円	T-mobile Unlimited Plan
現地交通費	0	0円	学内シャトル(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0円	
被服費	0	0円	
医療費	0	0円	保険で払い戻しが可能
保険費	1,000	120,000円	形態: UB が推奨する保険
渡航旅費	1,667	200,000円	
ビザ申請費	160	19,200円	
雑費	0	0円	
その他		円	
その他		円	
合計	15,277	1,833,240円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地:成田国際空港 目的地:バッファロー・ナイアガラ国際空港 経由地:シカゴ・オヘア国際空港 復路 出発地:バッファロー・ナイアガラ国際空港 目的地:成田国際空港 経由地:ダラス・フォートワース国際空港
渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社:アメリカン航空 料金:200,000 ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:Google Flight) <input type="checkbox"/> その他()

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
UB Campus Living
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
お金に余裕がある方は学内寮・アパートをお勧めします。節約したい!という方は学外のアパートの方がかなりコストが いいです。Stampede という大学が運営しているバスが大抵キャンパスの周りを走っているのでキャンパスへの交通に は支障はきたさないとします。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:安心メディカル)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
Buffalo の downtown 付近は全米でも特に治安が悪い場所なので(e.g. 2022 年バッファロー銃乱射事件)、不要ならば避けることをお勧めします。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
学内であれば建物付近は全て wifi が使用可能。Alexa とかスイッチとか持っていけば UB Devices という wifi を別途設定する必要あり。詳細は UB のウェブサイトに乗っています。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
春学期から円安がかなり進んでいたため、Chase というアメリカ合衆国の銀行口座を開設して両親に必要な分を送金してもらった。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。 AirTag とか貴重品に取り付けておくことをめちゃくちゃお勧めします。あちらでは落とし物をどれだけ早く自分で見つけるかが重要になってくるので。。。Android の方は Tile がいいと思います。
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)	
1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 18 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか? 芸術系・医学系は取れなかったです。	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
The Brain	脳科学
科目設置学部・研究科	NRS
履修期間	秋
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回
担当教授	Matthew Xu-Friedman 、 Caroline Bass
授業内容	暗記系です。脳の機能、構造について学びます。明治生命理工学専攻の「神経科学」と対応します。
試験・課題など	定期試験 4 回 + オンラインリアルタイム小テスト毎週
感想を自由記入	前半を担当された方はスライドがまとまっており、中間試験も高得点取れましたが、後半の方のスライドが数も内容もこれでもかというくらいに詰め込んだもので、英語が第二言語の自分としてはまさに地獄でした。ちなみに暗記科目をたくさん取ると地獄を見るので 1~2 科目程度がおすすめです(暗記系科目は学期に 4 回くらい試験がある)。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Biomaterials and Mechanics		バイオマテリアルと力学	
科目設置学部・研究科	BE		
履修期間	秋		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 80 分が 2 回		
担当教授	Debanjan Sarkar		
授業内容	バイオマテリアルについて学びます。明治生命理工学専攻の「バイオマテリアル」と対応します。		
試験・課題など	中間 2 回、期末 1 回、課題全 7 回、個人プロジェクト 1 つ		
感想を自由記入	クラスとは別に、少ない人数で集まる Recitation というものがあり、毎週 50 分参加しなければいけません。場所によって本当に楽しさが変わるので、事前に地図などで場所を検索しておいた方がいいかも知れません。自分は調べていなく、学校から徒歩 15 分の寮のアカデミックルームまで毎週行かなければいけませんでした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Intro to Pattern Recognition		パターン認識入門	
科目設置学部・研究科	CSE		
履修期間	秋		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 80 分が 2 回		
担当教授	Sreyasee DAS BHATTACHARJEE		
授業内容	パターン認識について学びます。明治生命理工学専攻の「パターン認識」と対応します。		
試験・課題など	中間 1 回、期末 1 回、課題全 5 回、共同プロジェクト 1 つ、エッセイ 1 つ		
感想を自由記入	この留学期間で一番難しかったです。教授がインド訛りの発音で、非常に聞き取りにくかったです。プロジェクトは Python や何故か畳み込みニューラルネットワークなどを知っている前提で進められます。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Cognitive Psychology		認知心理学	
科目設置学部・研究科	PSY		
履修期間	秋		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 80 分が 2 回		
担当教授	Tim A. Pruitt		
授業内容	脳の認知機能などを重点的に学びます。明治生命理工学専攻の「認知科学」と対応します。		
試験・課題など	定期試験 4 回、任意最終試験 1 回、エッセイ 1 つ、オンラインクイズ 14 回、オンライン演習 14 回		
感想を自由記入	とにかく情報量が多いです。試験は 4 回に分割されていますがそれでも一回あたりの範囲のスライドが簡単に 100 超えます。試験は資料閲覧可ですが、1 問あたり 30 秒で解かなければいけないのでしっかりまとめる必要があります。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Undergraduate Research (Fall 2021)		BE 学部研究 (2021 秋)	
科目設置学部・研究科	BE		
履修期間	秋		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Anirban Dutta		
授業内容	担当教授によって変わりますが、自分は週に 4 回、Buffalo のダウンタウンの近くにあるメディカルスクールにて研究セッションに参加していました。それと加えて、脳波ソフトの使い方に関して教授から指導をいただいていた。		
試験・課題など	期末レポート 1 つ		
感想を自由記入	米国での研究実績、及び明治理工学部のゼミナール 1 の単位認定のために履修したものです。事前に興味のある分野の研究をされている先生を探して連絡し、研究の機会について尋ねます。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Engineering Computations		工学演算	
科目設置学部・研究科	EAS		
履修期間	春		
単位数	3		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回		
担当教授	Jude Sabato		
授業内容	前半は MATLAB の基礎、後半は明治理工学部でいう「基礎線形代数」を学びます。MATLAB はプログラム言語としては新しいかも知れませんが、それ以外の内容としては同じく理工学部の「情報処理実習」で学んだような for 文とか while 文とか非常に基礎な部分を学習します。		
試験・課題など	中間 1 回、期末 1 回、毎週課題 2 つ×14 回、共同プロジェクト 1 つ		
感想を自由記入	基礎線形代数と情報処理実習を履修したならばあまり時間をかけずに試験でほぼ満点取れます。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Funds of Semiconductor Devices 2		半導体デバイス基礎 2	
科目設置学部・研究科	EE		
履修期間	春		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 80 分が 2 回		
担当教授	Huamin Li		
授業内容	半導体を使用した電子デバイスについて学習します。明治電気電子生命学科の「電子デバイス」に対応します。		
試験・課題など	課題 5 つ		
感想を自由記入	出席が必須ではなく、成績評価方法が課題だけなので他の科目と比較して楽でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
BE Biosignals Lab		医用生体工学 生体生体信号実験	
科目設置学部・研究科	BE		
履修期間	春		
単位数	3		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面実験(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 170 分が 1 回		
担当教授	Albert Titus		
授業内容	脳波や筋電図などの生体信号を計測・処理・解析する科目です。4 人グループを組みます。		
試験・課題など	グループレポート 5 つ		
感想を自由記入	解析はだるいですが計測は非常に楽しかったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Undergraduate Research (Spring 2022)		BE、IE 学部研究 (2022 春)	
科目設置学部・研究科	BE、IE		
履修期間	春		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Anirban Dutta、Lora Cavuoto		
授業内容	自身の研究、論文の執筆、研究セッションの参加、学会論文の執筆を行いました。		
試験・課題など	期末レポート 1 つ		
感想を自由記入	BE、IE の学部研究の科目単位の限度が両方 3 だったので、これを合わせて 6 として帰国後にゼミナール 2、卒業研究 1 の単位認定に充てました。プロセスの詳細を知りたい方はご連絡ください。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
Xplane、理系大学院留学カガクシャ・ネット
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。 (内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
自分は進学を考えていますが、1年間留学して就職する人は留学中にオンラインで就活を始めていました。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例:語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	TOEFL 勉強
	8月～9月	TOEFL 勉強・受験、選考書類準備
	10月～12月	TOEFL 受験、選考書類準備提出、面接、合格発表
留学開始年	1月～3月	入学手続き、アパートの予約、奨学金選考準備・提出・選考発表
	4月～7月	予防接種、航空券購入、ビザ取得、予防接種
	8月～9月	PCR 検査、渡航、秋学期開始
	10月～12月	中間試験、期末試験、秋学期終了
留学/帰国年	1月～3月	冬休み、春学期開始
	4月～7月	中間試験、期末試験、春学期終了、大学院研究室訪問、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

今円安がすごいことになっていますが、奨学金などを駆使して是非留学実現に向けて頑張ってください。保証はできませんが、これからさらに円安になると予想するならば先にドルに替えておくのも良いかも知れません。

また、理工学部の方は3年生や4年生になっても必修選択科目が多く、留年が怖くて1年の留学を諦めてしまう方がみられますが、留学中に履修できる科目は明治の1年から4年までの理工学部科目全てなので、自身の学科の必修をある程度認定できれば他の科目は(シラバスの履修要件を満たす限り)違う学科の単位認定しやすいものを選んで大丈夫です。最悪春学期の必修の単位が認められなくても、明治には半年だけ卒業を伸ばすという手段もあります。ゼミナールや卒業研究に関する単位認定は、学部研究というものが大抵の留学先にあるのでそれをまず探しておくことがいいかも知れません。

理工学部の単位認定について何かご不明、ご不安な点があれば、是非ご連絡ください。可能な限り情報を提供します。